

オーストラリア金融政策（2022年8月）

4会合連続の利上げで政策金利は1.85%に

2022年8月2日

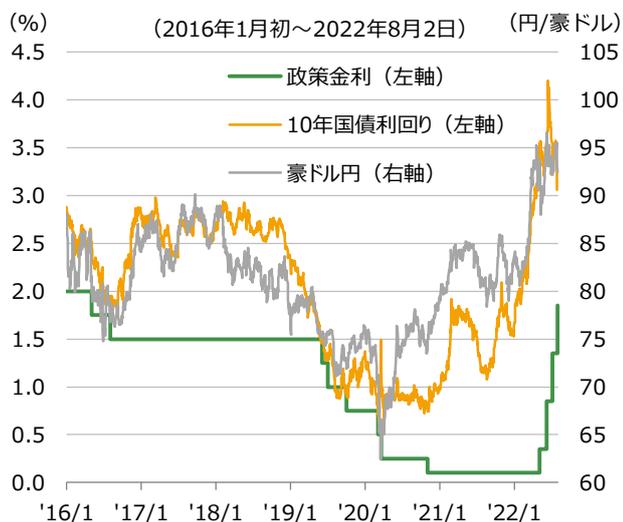
次回も0.5%ポイント利上げの可能性大だが、その後はデータ次第か

RBA（豪州準備銀行）は8月2日（現地）の理事会で、市場予想通り政策金利を1.35%から1.85%へ、0.5%ポイント引き上げることを決定しました。利上げは今年5月から4会合連続で、0.5%ポイントの利上げは3会合連続になります。

声明文では、労働市場を中心に足元の経済が強いことやインフレ率がこれから一段と加速する見通しであることが示されました。具体的には、過去50年で最低水準にある失業率が今後数カ月で一段と低下し、消費者物価指数（前年同期比）が直近4-6月期の+6.1%から今年の10-12月期には+7.75%へ加速するとの予想です。一方、「景気を安定させつつ、インフレ率を目標の2~3%内に戻すことを重視する」との姿勢や「高インフレと利上げが家計を圧迫している」との認識を示した上で、今後の利上げはあらかじめ設定された道筋にあるわけではなく、得られるデータやRBAの物価・雇用見通しに依存するとの見解が述べられました。そのため、市場の想定より利上げが進まないのではないかとの思惑が強まり、発表後の金融市場は金利低下・豪ドル安の反応となりました。

インフレ率が更に加速する見通しであることなどを考慮すると、次回も0.5%ポイントの利上げが決定される可能性が高いと考えられます。ただし、その後どこまで利上げを進めるかは上述の通り不確実性が高いため、雇用・物価・消費に関する経済指標や国際商品市況の動向を注視していく必要があります。

豪州の金利と為替



※政策金利は決定日ベース、10年国債利回りは2022年7月29日まで、豪ドル円は2022年8月1日まで (出所) ブルームバーグ

豪州の失業率と消費者物価指数



(出所) 豪州統計局

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認ください。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。また、記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management